

## 自己点検表

### 1. 教員個別表

フリガナ タカ ハシ サ ナエ 氏 名 高 橋 早 苗	職 名 教授 人間学部 グローバルスタディーズ学科	取 得 学 位 博士(教育学) (大学名) 東北大学 (取得年月) 1999 年 12 月
--------------------------------	---------------------------------	---

### 2. 教育・研究業績表

#### (1) 過去 5 年間の教育業績

教育実践上の主な業績	年月(西暦)	概 要
・東北地方をフィールドとしたアクティブ・ラーニング	2011 年度～ 現在	3・11 発生以降、東日本大震災からの復興をテーマとして、学生の共同研究および個人研究を継続的に指導してきた。  もう 1 つの柱として、東北地方の多文化共生をテーマとして、3・4 年のゼミで調査研究を実施している。

#### (2) 過去5年間の研究業績

I 研究活動						
著書・論文等の名称	単著 共著	発行または発表 の年月(西暦)	発行所、発表雑誌 (巻・号数)等の名称	共著者名 (共著の場合)	編者名と当該執筆 者数(編著の場合)	該当頁数
[著書]  1. 交響する空間と場所 1:開かれた都市空間	共著	2015.1	法政大学出版局		吉原直樹・堀田泉編	129-164 頁
[論文]						

2. ニューヨーク市の停止・身体捜検政策の検討— Floyd v. City of New York(2013)を中心に—	共著	2016.7	『山形大学紀要(社会科学)』 47 巻	今野健一		69-82 頁
3. ニューヨーク市の最近のポリシング改革—Floyd 訴訟連邦地裁判決後の取り組み—	共著	2020.07	『山形大学紀要(社会科学)』 51 巻	今野健一		19-36 頁
4. パンデミック下のニューヨーク市におけるポリシ ング改革—ブラック・ライブズ・マターの高揚と銃器 犯罪の上昇—	共著	2022.07	『山形大学紀要(社会科学)』 53 巻	今野健一		35-52 頁
[翻訳]						
5. ポール・G・クレッシー『タクシーダンス・ホール： 商業的娯楽と都市生活に関する社会学的研究』 (Paul G. Cressey, <i>The Taxi-Dance Hall: A Sociological Study in Commercialized Recreation</i> )	共訳	2017.10	ハーベスト社		桑原司・石沢真貴ほ か	130-192 頁

学術研究発表		
発表テーマ	発表年月(西暦)	発表場所

II 所属学会		
学会名	役職	入会年月(西暦)
日本社会学会		1990
東北社会学会		1990
地域社会学会		1992
東北都市学会		1998

III 研究費の助成を受けた研究(過去5年間)				
助成機関名	助成を受けた年度(西暦)	助成プログラム	研究テーマ	助成金額(円)
文部科学省	2015～2018年	科学研究費:基盤研究(C)	被災地のまちづくりと生活再建に関する調査研究(代表)	
	2015～2017年	科学研究費:基盤研究(C)	9・11後のニューヨーク:犯罪予防の刑事司法・都市再開発・市民的自由(分担)	
	2019～2022年	科学研究費:基盤研究(C)	トランプ政権下アメリカの対テロ・犯罪政策とマイノリティ市民の自由に及ぼす影響(分担)	

### 3. 特記事項

--